

8月4日(木)



ホストファミリーが通っている学校に行きました。学校ではみんなと同じようにタイ語で授業を受けて、食堂でご飯を食べて、すべての時間をこのクラスの子と共に過ごしました。この日は2日目だったのでみんなが私の名前を覚えて呼んでくれました。

「ショーコー」「ショーコー」と

いつも誰かが呼んでくれて話をしようとしてくれたことが本当に嬉しかったです。この日は1日目よりたくさん触れ合うことが出来て、「みんなが大好き！」と思う気持ちが増えていました。みんなの、私たちをクラスに受け入れようという気持ちが本当に感じられて、感謝の気持ちでいっぱいでした。本当にあったかいクラスで、あと1日でお別れだと思うと本当に寂しく悲しかったです。(山本)

8月5日(金)

この日のメインは何といってもフェアウェルパーティです。タイの民族舞踊や格闘技みたいなものを間近で見られる良い機会でした。実際に武器のようなものを手にとって戦う場面では、金属同士が激しくぶつかる音がしたり、小さな火花が散るようなこともありました。日本人団はよさこいや、ダンス、南京玉すだれなどを披露し、盆踊りを一緒に踊りました。盆踊りが思った以上に盛り上がったことがうれしかったです。またタイの人たちが「こんにちは」「写真を一緒にとりましょう」などと日本語で積極的に話しかけてくれたことに感動しました。日本語や英語が通じない人たちとも表情やジェスチャーなどで交流することができました。ひしひしと近づくお別れを意識しながらのパーティーでは少し寂しさも感じましたが、それ以上に自分のホームステイ先以外の人ともたくさん交流できて良かったです。(油井)

